

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

成形システムビルダとして発展し、人と社会に貢献する

売上高
780億円営業利益
58億円ROE
8%以上DOE
3%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオの変革

EV関連・環境関連等の成長製品ヘシフト。プレス事業では高速プレス機の製品差別化と生産合理化を推進。自動機・FA事業は成長分野として自動機単体の競争力向上に注力。

3. 経営基盤の強化

次年度も積極的な賃上げを実施。成長分野へのリソースシフト支援やDX人財育成研修を推進。中途採用、女性、外国人、シニア人財を積極的に活用。2024年度から健康経営優良法人に認定

2. 新たな付加価値の創出

EV駆動用モーターコア向け大型高速プレス機やEVバッテリーケース成形機を販売開始。水素発電向け大型精密プレス(BEX)を商品化。

4. 環境対策・社会貢献

2050年カーボンニュートラル達成に向けた取組み。本邦ではScope 1・2のネットゼロ達成予定。EV向けソリューション等で顧客の環境負荷低減に貢献。

③ 対処すべき課題

① グローバル市場の変動対応

- EV向け投資低迷による高速プレス機受注の大幅減少に対応
- 米国通商政策の影響に対し現地調達比率を高めて競争力を確保
- 各地域での経済ブロック化に対応した事業戦略の構築

② サービス事業の人財確保

- 既設プレス機の部品交換・近代化需要の増加に対応する専門知識人財確保
- 処遇見直しや他部門からの配置転換を通じた体制強化
- DX・AI活用による予防保全機能の充実化

③ 自動化・デジタル化の推進

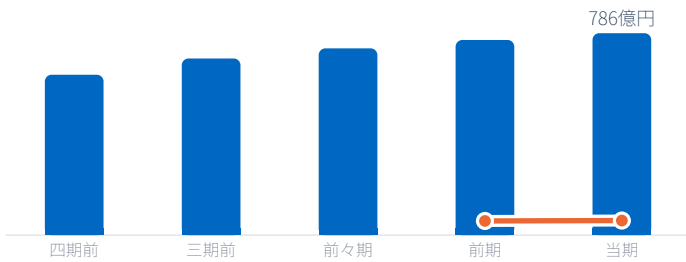
- 製造業の省力化・デジタル化ニーズに対応した自動機単体の競争力向上
- 現地パートナー業者の確保による海外での自動機供給能力向上
- AI技術やロボット制御技術を活用した顧客生産現場の自動化ソリューション提供

面接で使えるポイント

- 成形システムビルダとして108年間業界のパイオニアとしてプレス機械進化をリード。
- 2025年4月のHMS Products買収により北米でプレスシステムのパッケージ販売を拡大。
- 2025年度売上高780億円・営業利益58億円の目標達成に向けた5つの基本施策と…

証券コード 6118

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
786億円

営業利益率
7.2%

財務健康度
61点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 52.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
638万円

機械内 146位/208社

平均年齢
41.4歳

機械内 137位/209社

平均勤続
15.6年

機械内 106位/209社

女性管理職
3.3%

機械内 103位/168社

男性育休
87.0%

機械内 72位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アイダエンジニアリング[6118]：定款一部変更に関するお知らせ

